

◆議第64、65号

市有財産の無償譲渡について

(朝日町の西洞公民館及び上ヶ見公民館を地元町内会に無償譲渡するもの)

【論点①】譲渡における課題

- かねてから話が進んでいたこともあり、住民の方との意見交換の中では、特段の課題となる案件はなかった。

【論点②】耐震化等の防災機能

- 耐震化については、新基準で対応している。

9月15日
基盤環境委員会

◆議第68号

高山駅東口駅前広場整備工事請負契約の締結について

◆議第69号

高山駅東口駅前広場建築工事請負契約の締結について

【論点①】共同企業体(JV)の採用の考え方



高山駅東口駅前広場イメージ

・議第68号では、予定価格が3億円を超える今回の工事について、共同企業体による共同請負制度基本方針に基づき、市内建設業者の施工能力の向上、受注機会の確保・増大を図ることを目的とし、JV方式を採用した。議第69号では、予定価格の7割程度がキャノピーをはじめとする工場製品の代金となっており、JV方式は適当ではないと判断した。

【論点②】駐輪場への動線、車椅子マーク駐車場の利用

- キャノピーについては

は歩行者の安全性を確保するため、自転車はバスセンター西側の線路との間の道路から駐輪場へ出入りすることを想定している。車椅子マークのある駐車場については、車椅子に限らず乗降に時間のかかる方のためスペースを想定している。

【論点③】工事期間中の歩行者等の安全性の確保

- 利用者の動線と分離し、施工範囲をグロツクに分け、順次施工する。必要に応じ誘導員の配置や、利用者との少ない夜間の工事も考えている。

【論点④】バス駐車場の工事内容、駐輪場の位置についてバス会社と協議の状況

- バス駐車場は、舗装工を予定しているが、バスの運行に支障がないよう夜間の工事に対応したい。駐輪場の位置については、

協議は行っているが、近年バスの利用が多いことから、運用について今後も協議は必要だと考えている。

◆議第70号

宮川終末処理場汚泥焼却炉長寿命化工事(機械) 請負契約の締結について

◆議第71号

宮川終末処理場汚泥焼却炉長寿命化工事(電気) 請負契約の締結について

(宮川終末処理場汚泥焼却炉の機械 及び電気)の工事の請負契約の締結をしようとするもの)

【論点①】JVなど地元業者優先の考え方(議第71号)

- 事業費の大半が工場製品の代金となっており、JV方式は適当ではないと判断した。市内の業者も参加できるように、一般競争入札としたが対応できるところがなかったと判断している。

【論点②】既存施設との変更点

- 大きな変更は、中間燃焼を行うことと、セラミックフィルタを採用したことの2点である。

【論点③】長寿命化工事の全体像

- 今後、大きなものとしては、沈砂設備の更新、監視制御装置の更新がある。

9月16・20・21日
予算決算特別委員会

P4参照

9月23日 本会議

各委員会の委員長報告の後、採決を行いました。また、次の案件についてそれぞれ決定しました。

○高山市名誉市民

(故) 藪谷 穰さん

○高山市芸術文化顕彰

沖野 清さん

袖垣 治彦さん (千島町)

小井戸 稔さん (新宮町)

小井戸 稔さん

(上岡本町1)

○高山市芸術文化奨励

高山市民吹奏楽団

○教育委員会委員

打江 記代さん

(桐生町1)

針山 順一朗さん

(花岡町1)

○固定資産評価審査委員会委員

鍋島 正子さん

(上岡本町8)

○人権擁護委員候補者

荒木 千恵さん

(国府町広瀬)

他15名

